

地域懇談会（第6次総合計画について）

開催概要は末尾に記載しています。以下は主なテーマごとに、複数会場で出た近似意見を整理し、町からの回答方針をあわせて掲載します。

○意見交換（要約）

1. 人材・地域運営

（1）民生児童委員・地域役員のなり手不足

意見：推薦が難しくなっている。役員不足が地域運営や農業にも影響。

回答：本町は地域のつながりを重視し推薦により選任しています。人口減少下でも機能不全にならないよう、課題を共有して取組を進めたいと考えます。

（2）地域担当職員の関与

意見：関与が限定的。必要時により踏み込んだ支援を。

回答：地域担当職員は、地域の要請に基づき活動しています。具体的な要請に対し、対応いたします。

2. 子ども・学び・居場所づくり

（1）学習・居場所の拡充

意見：中央公民館の図書室が狭い。勉強・遊び場の拡充、空き教室の活用などを。

回答：中央公民館周辺整備の中で学習スペースを検討してまいります。学校の空き教室や中間教室等で活用しており、将来的には児童生徒数の減少によって活用の余地の可能性があり、検討してまいります。

（2）子ども議会への回答

意見：子ども議会で町議会議員が回答している。町長からの回答も希望。

回答：議会と行政が一体で回答することは、慎重に考えております。

3. 公共施設・公民館周辺整備

(1) 中央公民館周辺の機能・立地・合意形成

意見：幅広い町民意見の反映を。商工会館等の分離整備案、立地再検討、合意形成の丁寧さを求める。

回答：今年度は基本構想の策定の段階となります。大枠が固まった段階で利用団体等のヒアリングを実施し、機能を決定する予定です。複合化・有効活用を検討しつつ、規模、場所等の概ねの案を提示したい。そこで意見を集約して最終判断をしてまいります。

(3) 地区公民館の耐震・避難機能

意見：老朽・耐震不足、公的補助で改修を。車いす避難対応を。

回答：避難所は老人福祉センター、体育センター等に集約しております。地区公民館は一時集合場所であり、避難所機能の整備は想定しておりません。

4. 交通・道路・安全

(1) 地域公共交通（デマンド・接続）

意見：高齢者の利便性向上（ドア to ドア）、路線とデマンドの接続改善、観光期の新幹線の駅等からの直行性強化、時刻表の見やすさ改善を。

回答：10月1日から一部デマンド交通の実証運行を開始しました。シラカバ線と北部地域の幹線路の朝夕の通勤通学便は維持し、今後は利用者の意見を踏まえ改善を図る予定です。広域連携や観光交通は県等と協議が必要となり要望等は継続してまいります。ホームページ等の時刻表の見やすさ改善も検討してまいります。

(2) 横断歩道・歩道整備、危険木・枝の張り出し

意見：通学路等の安全対策、県道の枝葉で視認性・通行性が悪化、倒木リスク。

回答：横断歩道は公安委員会管轄のため要望・調整を継続。危険木は私有地が多く法的指導が難しいため、地元・県・町の協議を進め、方法を模索しつつ、通報があれば即時対応してまいります。危険木等を見かけた場合はご連絡をお願いします。

(3) スマイル交通の通学時間帯の保安員

意見：スマイル交通のシラカバ線の通学時間帯の保安員の再配置を。

回答：本年4月から、人材確保が困難で休止となっております。地域協力の可能性を含め、現実的な体制を検討してまいります。

(4) 女神湖通り等の交通マナー

意見：速度超過・一時停止無視への対策（信号運用見直し、バンプ設置等）。

回答：関係機関と連携し、検討してまいります。

5. スキー場・観光

(1) スキー場の運営・料金・改修

意見：指定管理の妥当性、財政負担懸念、料金は利用しやすく。施設改修は。

回答：公設民営ということで、指定管理者が民間の力によって営業を進めています。スキー場施設は、当町の観光のシンボルとして地域経済・雇用に重要な施設と考えております。料金は、町民皆様への対応やサービスの向上によりお客様にご理解をいただけるよう努めています。今後の施設整備はプロポーザルで魅力向上案を募集し、来年度以降着手しますが、大規模のため7年程度の期間を要する予定です。

(2) ゴンドラ・リフトの安全

意見：老朽化や事故原因、安全対策の徹底。

回答：過去の事故は、リフト部品の金属疲労が原因と考えられます。定期点検で安全確保を図っています。

(3) 女神湖・野外音楽堂等施設の表示

意見：規制看板等が多い。確認して減らしてはどうか。

回答：現状を確認したいと思います。

(4) 町有地の活用・売却

意見：活性化のため売却して民間競争に委ねるべき。／水源保全上、売却反対。

回答：町有地は売却せず賃貸借による活用を継続してまいります。新規契約者も募集

しております。

(5) 別荘地・観光の活性化と自主財源

意見：空き別荘の流動化、不動産連携、賃料・手数料制度の見直しの提案（回答は求めない）。

(6) 2027年の長野県のディスティネーションキャンペーン

意見：公共交通の接続や直行性の強化など連携を。

回答：内容把握を進め整合を図ります。

6. 移住・住宅・空き家

(1) 移住促進住宅（10戸）の入居方針

意見：移住者と町内世帯のバランスをどう考えるか。

回答：移住・定住の双方を対象にする方向。条例・規則を整備中です。（骨子は年内整理、来年度施行目標）

(2) 女神湖町営住宅（老朽化・活用）

意見：建替え・改装や撤去、公園など別用途の検討を。景観面の課題。

回答：現状、入居中で、新規の募集は停止中です。過去の意向調査や地域規制を踏まえ現状維持となっています。建替えは多額で現時点で考えはありません。必要性や場所は町全体の視点で検討を継続してまいります。

(3) 空き家・老朽建物

意見：中山道沿い老朽建物の安全・景観対策を。

回答：所有者・区長からの相談があり、対応を検討中ですが、解体工事等は所有者負担となり、すぐには対応が難しい状況です。

7. 文化・歴史・景観

(1) 文化財の調査・保全・情報共有

意見：石仏・石碑の調査継続、指定・準文化財の情報公開を。

回答：現時点は調査より保全が重点となっております。準文化財の公開はしておりませんが、対象の可否は教育委員会に個別に確認をお願いします。

（2）歴史文化資源の活用

意見：県の天然記念物に指定されている中山道のマツ並木などの保護と教育活用を。

回答：現在、マツ並木は保全を基本に事業を進めています。教育では、継承活用を重視し、清掃、植樹等の体験を継続しております。

8. 野生動物・農林業

（1）クマ・サル等の出没対応

意見：出没時対応、生体把握、餌やり禁止の掲示。

回答：クマ目撃は少ない状況です。2025年法改正に伴う緊急銃猟の体制整備を進めおります。サルはGPSで経路把握、捕獲を行っております。餌やり禁止の啓発は看板等で継続してまいります。

（2）里山及び農地管理

意見：放置山林・休耕田の管理支援、町有林・私有林の総合整備、倒木・支障木対応。

回答：森林所有者へのアンケートを実施しております。人工林等は林業経営体へ伐採等を委託できる場合があります。松くい虫や危険木には伐採補助事業もあるのでご相談ください。耕作できない農地は貸付・売却・委託等をご検討ください。また、各地区で、農政相談会を開催し、農地の集約化を推進しています。

9. デジタル・情報発信・ジェンダー

（1）オープンデータ・DX・回覧

意見：地籍図などのオープン化、ペーパーレス化の推進。たてしなび発信で紙回覧削減を。

回答：情報のオープン化は研究してまいります。ペーパーレスは紙広報とたてしなびのハイブリッドの状態ですが、今後は段階的に紙の削減を検討してまいります。学校だよりは4月からたてしなびのみで発信となっております。

(2) 町のホームページの使いやすさ

意見：調査報告の時系列での検索がしづらい。アンケート等が探し難い。

回答：改修しています。しかし、全件の時系列一覧は難しく、上位階層からの検索のご案内となります。改善は検討しますが、現状は個別のお問い合わせへの対応となります。町民アンケートは総合計画ページ等に掲載しております。

(3) ジェンダー平等・人材育成

意見：女性管理職登用、チーム型運営、民間プロ人材活用、研修・DXで企画力強化。

回答：分館人権学習会等でジェンダー平等への啓発継続し、本年度の学習会のテーマにも選定しています。課等の横断プロジェクトは必要に応じ編成しています。人材育成は県・広域等の研修も活用しています。

10. 上下水道・防災・ハザード

(1) 上下水道の老朽化対策

意見：配管更新、水圧管理、硫化水素事故リスクへの対策、白樺高原下水道の維持管理。

回答：計画的に事業を推進してまいります。温井配水池は詳細設計中であり、令和8年度以降事業化を予定しています。

(2) ハザードマップと避難所指定（女神湖）

意見：決壊想定区域内施設の避難所指定の妥当性見直しと入居者の安全確保。

回答：ハザードマップは避難行動周知が目的であり、居住禁止を示すものでありません。地域合意も踏まえ運用を検討してまいります。

11. 産業・起業支援・道の駅等

(1) 小規模事業者・起業支援

意見：稼ぐ力向上と賃上げにつながる支援、事業承継・創業支援の拡充

回答：町の融資あつせん事業や商工会・観光協会へ補助して事業を実施しております。町が県の事業承継の窓口になっておりますので、周知を進めてまいります。

(2) 道の駅・クラインガルテン

意見：道の駅ホームページの更新、クラインガルテンから定住への誘導。

回答：指定管理者へご意見があった旨お伝えしてまいります。クラインガルテンから町内への定住希望者は関係課で連携して対応しております。

(3) 旧施設跡地等の利活用

意見：更地の活用アイデア募集（アンテナショップ等）。

回答：地域の将来像と自然公園法の制約を踏まえて検討が必要となります。

12. 教育・高校・社会体験

(1) 中高生の社会見学・地域協働

意見：地域×高校の協働事例を参考に受入や社会接点拡充を。

回答：学校日程を確認し、連携が可能であれば検討してまいります。

(2) 蓼科高校の定員・魅力化

意見：生徒数減対策、著名指導者招へいなどによる魅力向上を。

回答：通学区の定員配分の課題について県・県議会へ毎年度要請・陳情を継続してまいります。

13. この地域懇談会の告知・周知・開催運営

(1) 地域懇談会の告知不足・参加促進

意見：直接的な告知や地区代表への連絡を強化。開催周知・参加者増の工夫、日程調整を。

回答：広報（2回）、回覧板、たてしなび（複数回）で周知をいたしました。さらに参加促進の方法や庁内日程調整を検討します。

（2）地域懇談会の開催の位置づけ

意見：町議員の要請により開催したのかについての確認。

回答：当初から地域の声を聴くために、予定していたものです。

14. その他個別事項

- （1）道の駅付近の電光掲示板が消灯しているので県所管のため整備事務所へ確認・連絡を。
- （2）女神湖体育館裏の遊具撤去後は、別箇所への新規整備の検討中です。
- （3）女神湖周辺の道路ショートカット対策を：警察と連携し検討します。
- （4）道路沿い草木・舗装の荒れについて：町・県・地元で現地確認済、連携して対応を検討します。
- （5）観光地の公衆トイレの汚れと臭い気になるので、清掃・臭気改善を要望。

○ 開催概要

（1） 西部地区

日時：令和7年10月1日（水）19:00-19:45

会場：外倉コミュニティセンター

参加：7名

（2） 東部地区

日時：令和7年10月2日（木）19:00-21:00

会場：西塩沢公民館

参加：12名

（3） 茂田井・南部地区

日時：令和7年10月3日（金）19:00-20:00

会場：立科町老人福祉センター

参加：6名

(4) 全町対象

日時：令和7年10月5日（日）13:30-14:50

会場：立科町老人福祉センター

参加：6名

(5) 莽科地区

日時：令和7年10月6日（月）13:30-15:40

会場：女神湖体育館

参加：10名

ご意見・ご提案は今後の計画・事業に反映できるよう、関係課等で共有し、引き続き検討・推進してまいります。